

科目名	アカデミックスキル2(演習)	科目ナンバー	CL-CR1113			
担当者 (実務経験名)	非常勤講師 大久保 真利子					
履修期	2年 前期	卒業単位	選択 1単位			
免許・資格						
授業概要	自らの意見を文章を通して相手に伝えることができるようになるための授業です。就職試験、公務員採用試験、教員採用試験、司書採用試験、大学編入試験など、進路に応じて必要となる文章作成に取り組むことで文章作成能力の向上をはかるとともに、個々人のアピールポイントを明確にします。					
到達目標	知識・理解	自らの意見を述べるために必要な知識を身につける。問題の意味や出題者の意図を把握することができる。				
	思考・判断	課題に対して自らの意見をもつ。柔軟な発想をこころがけるとともに、文章化に必要な事柄を選択することができる。				
	興味・意欲・態度	あらゆる事象に興味をもち、積極的に知識を得ようとする。課題に真摯にとりくみ、期限までに提出する。				
	技能・表現	正しい日本語、適切な表現を使って文章化することができる。				
授業計画	授業内容		事前事後学習内容		時間 (時間/週)	
	1	オリエンテーション、意見文について考える	各自の授業目標を設定する		1	
	2	意見文作成のための準備	配布プリントを読む、課題に取り組む		1	
	3	自身についての文章作成――自身との対話	課題に取り組む		1	
	4	自身についての文章作成――アピールポイントを明確にする	課題に取り組む		1	
	5	自身についての文章作成――自己PRと事例	課題に取り組む		1	
	6	自身についての文章作成――より強固なPRに繋げる	課題に取り組む		1	
	7	中間まとめテスト(1)	これまでの課題を見直す		1	
	8	職業観や志望動機の文章作成――特性を考える	課題に取り組む		1	
	9	職業観や志望動機の文章作成――他との違いに着目する	課題に取り組む		1	
	10	職業観や志望動機の文章作成――主張点を明確にする	課題に取り組む		1	
	11	職業観や志望動機の文章作成――職業観と自己PR	課題に取り組む		1	
	12	中間まとめテスト(2)	これまでの課題を見直す		1	
	13	知識を要する文章作成――知識と意見について	課題に取り組む		1	
	14	知識を要する文章作成――論点の絞り込み	課題に取り組む		1	
15	知識を要する文章作成――知見と自己PR	課題に取り組む		1		
成績評価方法		知識・理解	思考・判断	興味・意欲・態度	技能・表現	評価割合
	筆記試験	○	○		○	30%
	レポート					
	課題 実技	○	○	○	○	50%
	受講状況・態度			○		20%
	その他()					
フィードバックの方法	課題は原則として提出の翌週にはコメントを入れて個別に返却し、一緒に改善点を考えていきます。					
教科書	適宜プリント配布					
参考書	なし					
アクティブ・ラーニング	13～15回の授業では、グループワークを取り入れます。					
ICT活用	なし					
メッセージ・備考	課題を複数用意しますので、各々が強化したい文章の作成に取り組むことができます(詳細については2回目の授業時に提示します)。アカデミックスキル1の受講生はもちろんですが、文章作成を基礎から学びたい学生の受					
関連科目	文章表現、アカデミックスキル1					